

第8回 金沢の観光についてのアンケート調査結果

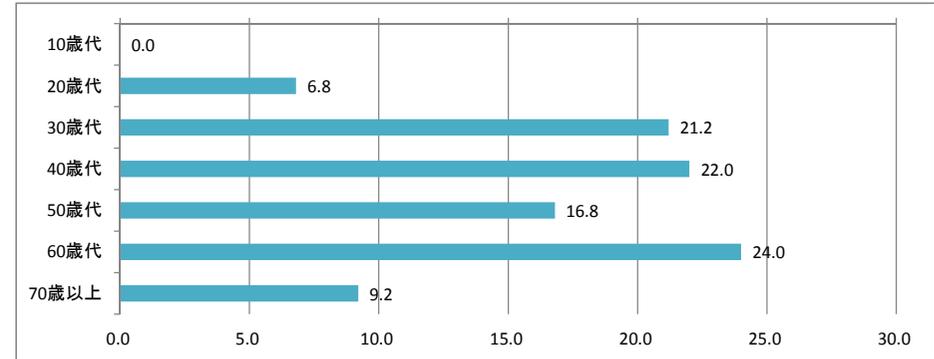
【アンケート実施期間】 平成28年11月15日～平成28年11月28日

【アンケートの目的】 平成28年3月に策定した「金沢市観光戦略プラン2016」では、基本的な考え方の一つに「市民一人ひとりが持つ「金沢」への愛着と誇りが、まちの魅力を高める力である」と捉えるとともに、「金沢の観光がめざす姿」の一つに「市民の暮らしが魅力的なまち」を掲げ、「市民生活と観光の調和」を第一に、本市の観光施策を推進することにしております。つきましては、北陸新幹線開業から約1年半が経過しておりますが、新幹線開業後の市民の皆様の意識や生活環境がどのように変化したのかを調査し、今後の施策に反映させることを目的としてアンケートを実施します。

(参考) 金沢市観光戦略プラン2016  
<http://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp/useful/exchangecity.html>

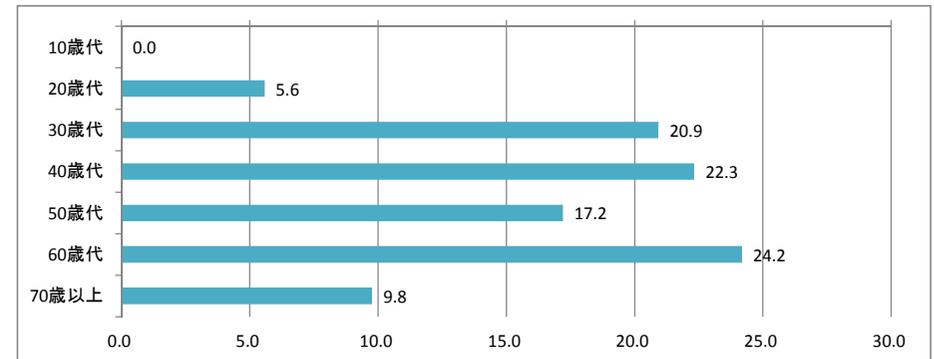
【対象者数】

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	17	6.8
30歳代	53	21.2
40歳代	55	22.0
50歳代	42	16.8
60歳代	60	24.0
70歳以上	23	9.2
計	250	100.0



【回答者数】 215 名

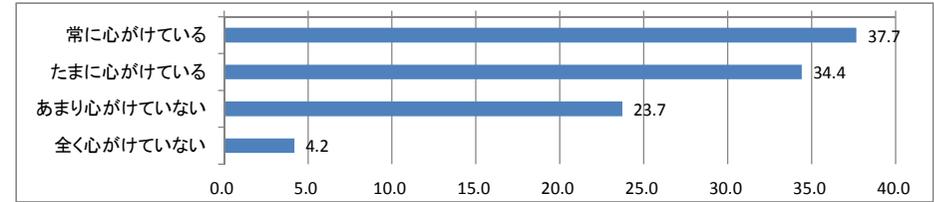
内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	12	5.6
30歳代	45	20.9
40歳代	48	22.3
50歳代	37	17.2
60歳代	52	24.2
70歳以上	21	9.8
計	215	100.0



【回答率】 86 %

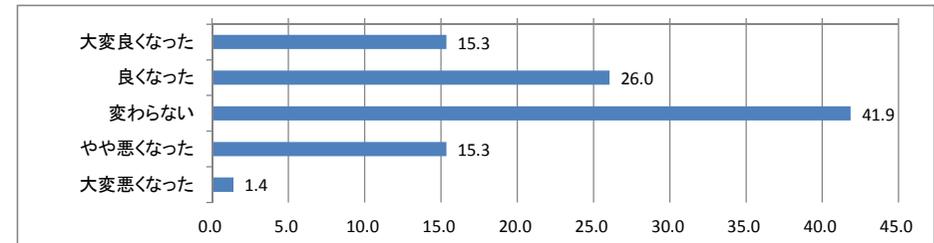
問1 あなたは、日頃から金沢を訪れた観光客をおもてなしの心を持って迎えようと心がけていますか。

回答	人数	%
常に心がけている	81	37.7
たまに心がけている	74	34.4
あまり心がけていない	51	23.7
全く心がけていない	9	4.2



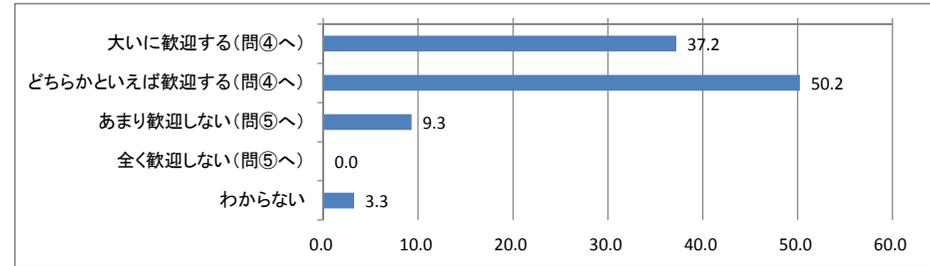
問2 北陸新幹線の開業はあなたの生活環境にどのような変化を与えましたか。

回答	人数	%
大変良くなった	33	15.3
良くなった	56	26.0
変わらない	90	41.9
やや悪くなった	33	15.3
大変悪くなった	3	1.4



問3 あなたは、国内外からの観光客が増加している現状について、どのように感じていますか。

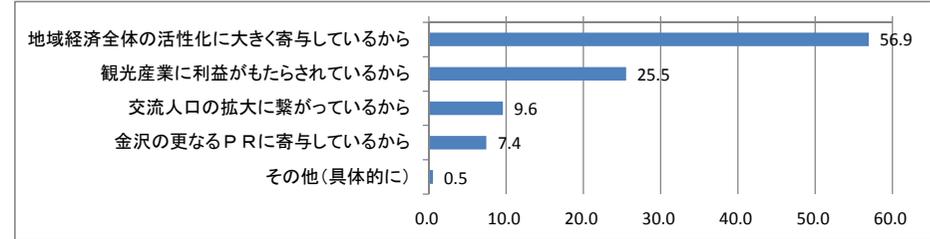
回答	人数	%
大いに歓迎する(問④へ)	80	37.2
どちらかといえば歓迎する(問④へ)	108	50.2
あまり歓迎しない(問⑤へ)	20	9.3
全く歓迎しない(問⑤へ)	0	0.0
わからない	7	3.3



問4 問3で「大いに歓迎する」又は「どちらかといえば歓迎する」と回答された方にお尋ねします。なぜそのように感じますか。(最もあてはまるものを1つ選択してください。)

回答	人数	%
地域経済全体の活性化に大きく寄与しているから	107	56.9
観光産業に利益がもたらされているから	48	25.5
交流人口の拡大に繋がっているから	18	9.6
金沢の更なるPRに寄与しているから	14	7.4
その他(具体的に)	1	0.5

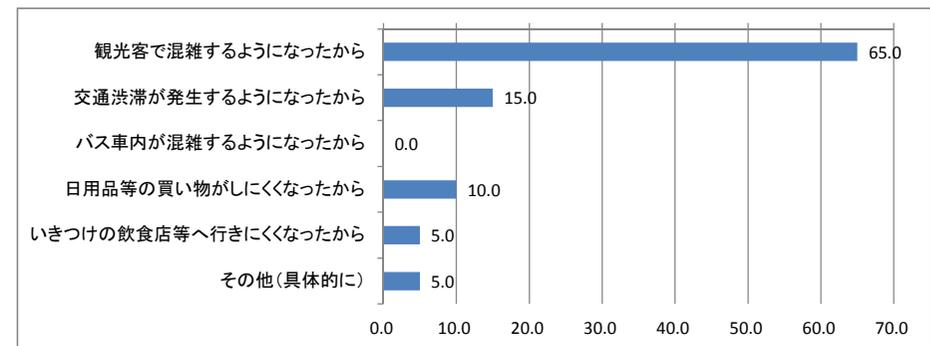
※割合の分母は問3で「大いに歓迎する」「どちらかといえば歓迎する」と回答した数(188人)



問5 問3で「あまり歓迎しない」又は「全く歓迎しない」と回答された方にお尋ねします。なぜそのように感じますか。(最もあてはまるものを1つ選択してください。)

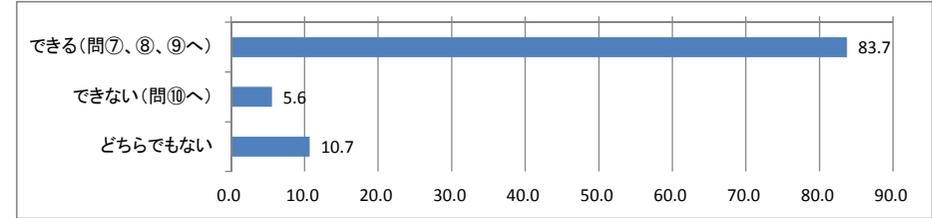
回答	人数	%
観光客で混雑するようになったから	13	65.0
交通渋滞が発生するようになったから	3	15.0
バス車内が混雑するようになったから	0	0.0
日用品等の買い物がしにくくなったから	2	10.0
いきつけの飲食店等へ行きにくくなったから	1	5.0
その他(具体的に)	1	5.0

※割合の分母は問3で「あまり歓迎しない」「全く歓迎しない」と回答した数(20人)



問6 あなたは、市外の人に、金沢が魅力的なまちとして観光（金沢への来訪）をおすすめすることができますか。

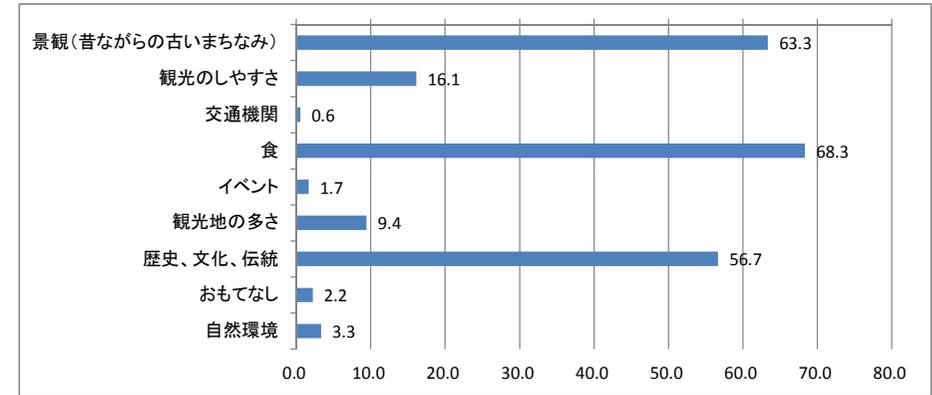
回答	人数	%
できる(問⑦、⑧、⑨へ)	180	83.7
できない(問⑩へ)	12	5.6
どちらでもない	23	10.7



問7 問6で「できる」と回答された方にお尋ねします。あなたが市外の人にすすめたい金沢の魅力は何ですか。（2つ以内で選んでください）

回答	人数	%
景観(昔ながらの古いまちなみ)	114	63.3
観光のしやすさ	29	16.1
交通機関	1	0.6
食	123	68.3
イベント	3	1.7
観光地の多さ	17	9.4
歴史、文化、伝統	102	56.7
おもてなし	4	2.2
自然環境	6	3.3

※割合の分母は問6で「できる」と回答した数(180人)

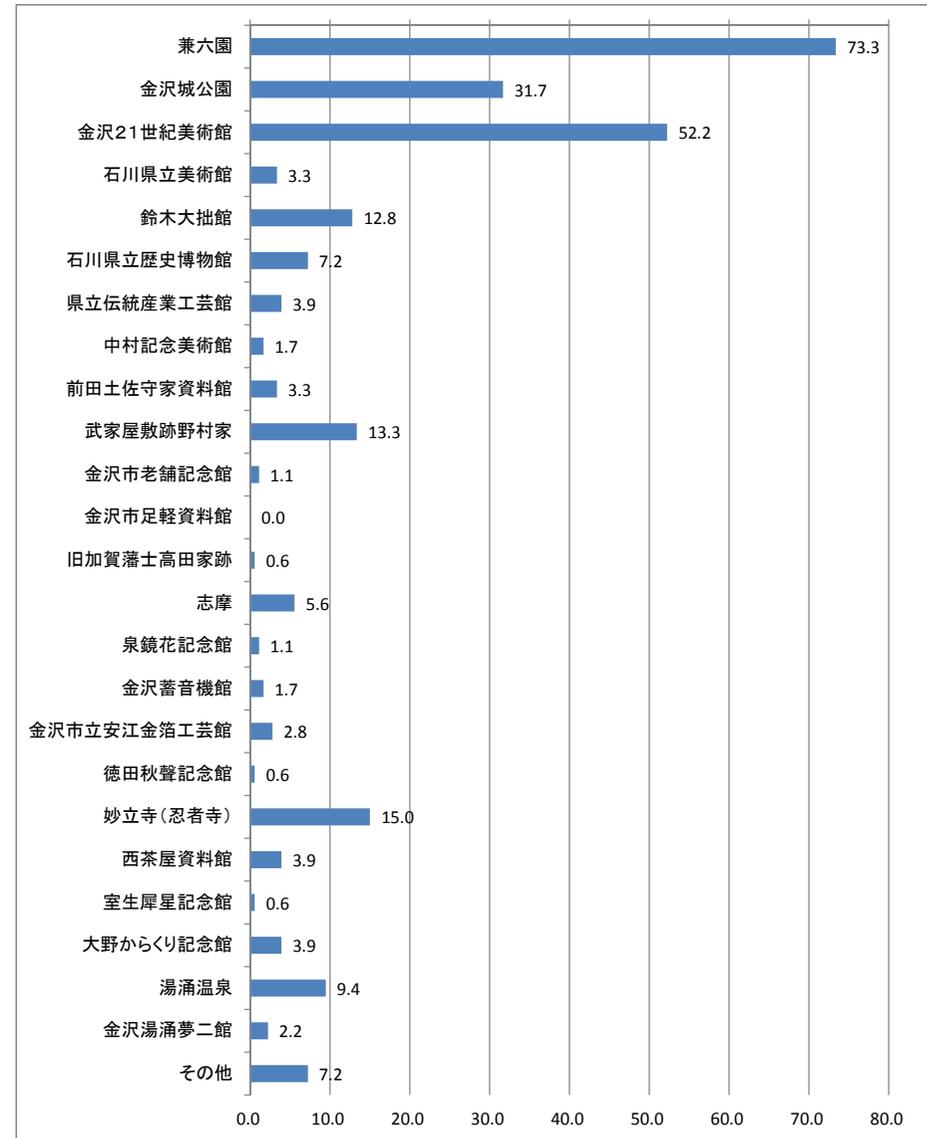


問8 問6で「できる」と回答された方にお尋ねします。あなたが市外の人におすすめしたい金沢の観光地はどこですか。（2つ以内で選んでください）

回答	人数	%
兼六園	132	73.3
金沢城公園	57	31.7
金沢21世紀美術館	94	52.2
石川県立美術館	6	3.3
鈴木大拙館	23	12.8
石川県立歴史博物館	13	7.2
県立伝統産業工芸館	7	3.9
中村記念美術館	3	1.7
前田土佐守家資料館	6	3.3
武家屋敷跡野村家	24	13.3
金沢市老舗記念館	2	1.1
金沢市足軽資料館	0	0.0
旧加賀藩士高田家跡	1	0.6
志摩	10	5.6
泉鏡花記念館	2	1.1
金沢蓄音機館	3	1.7
金沢市立安江金箔工芸館	5	2.8
徳田秋聲記念館	1	0.6
妙立寺（忍者寺）	27	15.0
西茶屋資料館	7	3.9
室生犀星記念館	1	0.6
大野からくり記念館	7	3.9
湯涌温泉	17	9.4
金沢湯涌夢二館	4	2.2
その他	13	7.2

※割合の分母は問6で「できる」と回答した数（180人）

- その他の回答
- ・ひがし茶屋街（6件）
  - ・寺島蔵人邸
  - ・海みらい図書館
  - ・玉川図書館
  - ・尾山神社
  - ・近江町市場
  - ・せせらぎ通り
  - ・金沢駅関連施設

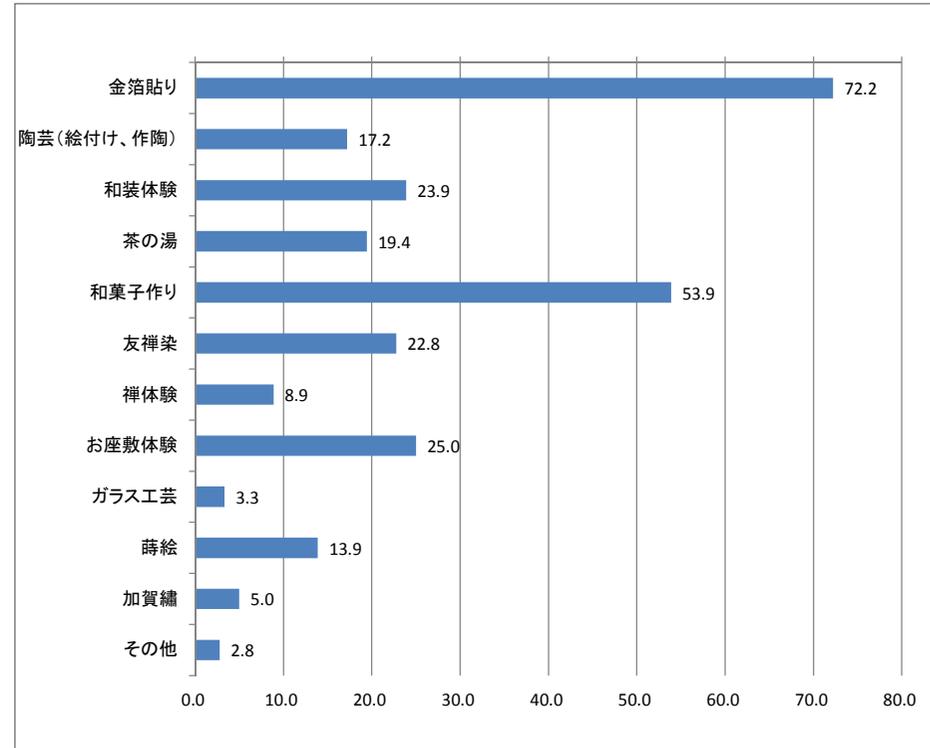


問9 問6で「できる」と回答された方にお尋ねします。あなたがおすすめる金沢の体験型観光は何ですか。（複数回答可）

回答	人数	%
金箔貼り	130	72.2
陶芸（絵付け、作陶）	31	17.2
和装体験	43	23.9
茶の湯	35	19.4
和菓子作り	97	53.9
友禅染	41	22.8
禪体験	16	8.9
お座敷体験	45	25.0
ガラス工芸	6	3.3
蒔絵	25	13.9
加賀繡	9	5.0
その他	5	2.8

※割合の分母は問6で「できる」と回答した数（180人）

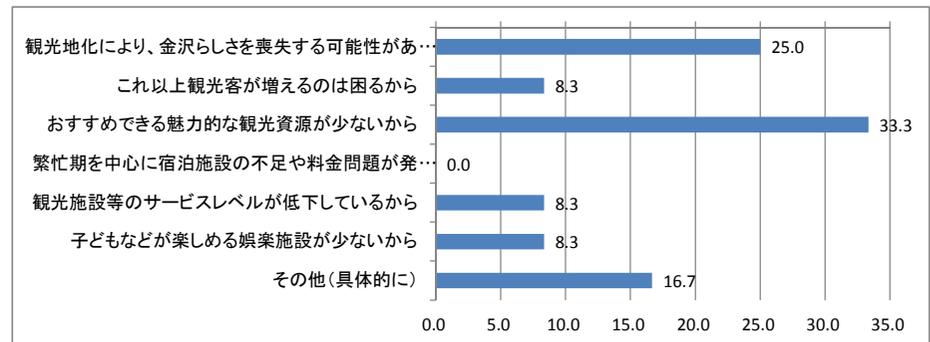
その他の回答
・山から海へサイクリングと温泉の旅
・聞香
・お茶屋体験
・毛針づくり
・わからない



問10 問6で「できない」と回答された方にお尋ねします。あなたが金沢観光（金沢への来訪）をおすすめできない理由は何ですか。（最もあてはまるものを1つ選択してください。）

回答	人数	%
観光地化により、金沢らしさを喪失する可能性があるから	3	25.0
これ以上観光客が増えるのは困るから	1	8.3
おすすめできる魅力的な観光資源が少ないから	4	33.3
繁忙期を中心に宿泊施設の不足や料金問題が発生するから	0	0.0
観光施設等のサービスレベルが低下しているから	1	8.3
子どもなどが楽しめる娯楽施設が少ないから	1	8.3
その他（具体的に）	2	16.7

※割合の分母は問6で「できない」と回答した数（12人）



問11 最後に、金沢市の観光について、ご意見等ありましたらご自由にご記入ください。

## 主なご意見

犬を連れて行けるマークや目印等あるとうれしいです。
地味なイメージがあるので、リピート客が少ない気がする。
観光客がたくさん買うので、とり野菜みその価格高騰が生活に影響している。
観光客をもっと増やす為には、二つの重要課題があると思っています。一つ目はホテルと宿泊場所が少ない事と客のニーズに合った多様性のあるホテルが少ない事です。二つ目は、観光地スポット間を結ぶ歩道やサイクリング道路に趣きがない、つまり、次のスポットへ向かう途中で寄り道をする様な工夫がない事です。
道路や駐車場等もっと整備して欲しい。静かな観光地になることを望みます。
観光客が多いにはうれしい。ただし本来の(生活者にとっての)金沢の良さが失われぬ限りOKです。多くの観光客を見かけるとうれしい反面、不愉快に感ずるといった複雑な感じがいつもします。
全国的に市町村は観光も力を入れている。他にない観光資源を次世代まで残す努力が必要だ。
需要と供給の兼ね合いかもしれないが、ホテルの金額が高すぎる。ここまで高いとリピーターの獲得は余程のことがないと難しいのではないかな。
観光戦略プランに「市民一人ひとりが持つ金沢への愛着と誇りが、まちの魅力を高める力である」とありますので、苦言を。金沢城や兼六園の周辺が夕方、カラスの大群の鳴き声でうるさく、朝方はその糞だらけで、汚く臭い限りです。特に黒門方面からの観光客は驚いています。しかるべき早急な対応が観光客対策にも、誇りを以て暮らす金沢市民にも求められています。
観光ガイドで巡回するルートくらいは、最低限、歩きやすい環境にすべき。ドブ板のぐらつきを直し、雨宿りをしやすく、トイレも十分に。予算が厳しければ、有料トイレの併設でも。市内公共交通機関たるバスはもっと使いやすく工夫すべき。土日以外も百円シャトルバスを運行すべし。
古い街並みを壊して新しい物を造ってもなんの魅力もない。リピーターは来ないだろうし、ストロー現象で衰退していくでしょう。短い距離でも良いから市電の復活を望みます。
実際に訪れた観光客への情報が不十分。たとえば、金沢市が要所に設置している周辺地図に、廃止となった金沢周遊バス十三間町停留所がそのまま表示されているなど、きめ細やかな対応が不十分。観光客増加で体制の変更は当然だが、それを受けての情報更新が不十分。
駅などで、観光客が多くて真のおもてなしが出来ていないと感じる事がある。また金沢人特有の上から目線が強い。観光地の職員スタッフなど。
マナーの悪い外国人観光客に、金沢の品の良さをアピールするパンフレットを宿泊施設、駅、観光バスに常備する。
1.観光客数に比べて公衆トイレが少なく、あっても規模が小さいように思います。 2.兼六園周辺の飲食は他県の観光地に比べ、全般に料金が高すぎるように思います。立派な観光地なので、気持ちよく飲食してもらえるように考える必要があると思います。
観光スポットへの外国語の観光案内が少ないし、間違っただけの内容を説明している点がある。江戸時代からの景観や営み・文化慣習の保全にもう少し学んで、地域文化として高めていくべきです。
リピーターの方のことを考えると、一度来た人の失望も大きく、多くの方への配慮が不足しているのを目にします。たとえば、各場所で長蛇の列と汚れを感じ、迷路のような一方通行に悩み、駐車場が満車状態。ある外国の方の会話を耳にしました。「私は退屈です。この市は退屈です。」「なぜ？」後のジェスチャーは両手を上げて苦い顔でした。また、近江町では、東京からの方が「こんな高い海鮮丼は東京でも食べられるよ！」と。私達市民は多くの事を考える必要を感じました。
金沢市外から金沢市に引っ越してきた私にとって、金沢の方の「おもてなし」がとても冷たく感じる時があります。特に金沢駅に降り立って、まず利用するバス。運転手の方で時々、降りるのが遅い人に怒ったり舌打ちしたり、無言だったり、金沢の第一印象を決めてしまう人たちの意識が低すぎかと思っています。また店舗でも「わざわざ来てもらった」という意識ではなく、「あなたたちが自分で来たんだから多少雑な扱いは我慢しろ」という金箔体験施設や丸谷絵付け体験施設があり非常に残念な思いをしました。なんとか改善する手はないのでしょうか？
まちのり自転車に乗った観光客の方々をよく見かけるが、東山方面は歩道も狭く、車道に自転車通行帯が設けられているわけでもないのとお互いにすごく危険だと思う。
金沢21世紀美術館は世界的にも素晴らしいと思います。観光の方々には、ゴミ捨てなどのマナーは守ってもらいつつ、観光を楽しんでほしいと思います。
「兼六園で朝食を」が良かったです。金沢に遊びに来てくれた人は全員連れて行きたいくらいですが、時期が決まっていってなかなか合わないのが残念です。
大人にとっては、景観もよく、温泉地もあり、食事もおいしく、とても良い観光地であるが、子供が喜ぶような施設などが少ないように感じます。
ますます金沢が発展してくれると嬉しいです。
金沢市民がまず体験型観光を気軽にできればいいですね…。
バスやレンタサイクルなど市内の移動手段について、以前より分かりやすくなったと思いますが、バス路線の種類が多いなど複雑な点は多いです。特にリアルタイム情報(今、21世紀美術館から金沢駅へ移動するのに、どのバスが早い・安い・手持ちのチケットが使える等の選択肢)を探せると良いと思います。

<p>金沢駅付近で、急に道路を横断する観光客がいたりして、危険なので、呼びかけが必要に感じます。交通マナーは重要です。歩きスマホで、赤信号の横断歩道の横断があります。観光地として交通安全の呼びかけがまず必要なスタート地点に思います。新幹線効果は一定のレベルで永続的に続き、東京圏からの観光は続くと思います。</p>
<p>バスの案内表示にも工夫が必要と思う。先日京都で勉強のために目的地までバスにのったが、案内が日本語だけでなく、ローマ字で表示される。さらに次の停留所はもちろん、3つ先の停留所まで表示されるから非常にわかりやすい。京都は外国人が大変多いが、金沢でも増えつつあり、その人たちにもわかりよい表示が求められる。</p>
<p>夜の町が安全・安心に楽しめる金沢にみんなが協力していきたい。</p>
<p>金沢はまちのりや体験型観光がうまくいっていると思います。ただ、市民の中には観光客を迷惑に思っている人が多いのも現実です。観光客のまちのり自転車放置の減少やバス乗り場でのマナーの向上をもっと訴えて、外から来る方にも一緒に美しく魅力的な金沢を作っていただけるようPRしてほしいです。兼六坂下での食べ歩きもやめさせてほしいです。</p>
<p>観光客が増える事で多くの方に金沢を知ってもらうことは嬉しい事ですが、シーズン中のひがし茶屋街の様に歩くのもままならない状態では、金沢らしい情緒が失われて残念です。又、ひがし茶屋街にはトイレが少ないと観光客によく言われます。そして入園者が多い兼六園の料金所では、証明書提示で多くの観光客は嫌な思いをしているのは金沢の印象を大変悪くしていると思います。</p>
<p>金沢旅マップとして、幾つかのルートと料金等を最寄り場所に置いたら如何でしょう。更にバリアフリーの様子や、街中の利用可能なトイレ、障がい者用のトイレを含む施設マップなど地区別にあってもいいのではないのでしょうか。町バスの車椅子乗車に規制があり、複数台乗車が出来ないのは改善の必要があるのでは。</p>
<p>市内のバスも全国交通系ICカードを利用出来るようになれば、観光客は喜ぶと思う。</p>
<p>金沢の魅力はただ表面的に眺めて楽しむ街ではなく、長期に滞在して体験してみて肌で感じる空気なり、時間なりが魅力なのだと思います。今のように宿泊費の高騰や観光ルートを回るだけではリピーターにはならない。過去から現代に繋がる人の生活すべてが魅力になるようにPRできると良いと思います。</p>
<p>県外の友人が、交通マナーが悪くて運転がしづらいついてます。車で金沢を訪れる観光客にも配慮は必要だと思います。</p>
<p>のどぐろのちゃんとした値段を設定したほうがいい。外国産を高く食べる人が可哀想。</p>
<p>観光地のお土産店が増え、古き良き時代の趣き・風情がなくなり、映画セットの様になってきている。個人的には非常に残念である。</p>
<p>観光客の意見や要望を収集し、満足度を上げる取り組みを継続的に行っていくことが肝要かと思えます。</p>
<p>市内の交通渋滞解消のため、パークアンドライドを実施してほしい。特に春のお花見シーズンは渋滞のため帰宅困難になっています(毎年)。</p>
<p>一回訪れたら十分で、二回・三回と訪れる魅力がある街なのか疑問に思う。</p>
<p>問4.具体的に書くところがなかったのでここに書きます。ここに生まれ育ち、ある程度自然があり、ある程度都会な金沢に愛着があり、ここに興味を持って来てくれるのは嬉しい。問1の理由は日頃からということなので、日頃の生活圏には観光客と出会うことは全くない。出会うことがあれば、心がけると思う。色んな年代の家族連れが訪れた時、金沢って全員が楽しめる場所なのか？と思う。20代くらいの若年層が楽しめる、金沢にしかないスポットってないと思う。雨が多い地域なので、アスレチックや小規模な遊園地、屋内アミューズメントがあったら行ってみたい。体験型観光は楽しいと思うが、一つ一つの場所がバラバラでなくて、一つの観光スポットとして常に集まっている場所があればいいと思う。料金もリーズナブルな物から、時間をかけて作品を作るような少し値が張る物まで選択できるようにすると良いのではないか。</p>
<p>時折、市内バスで観光客に出会うが、降車場所を間違えるケースがまだまだ多くいる。もっとバス内での運転手か車内放送で、観光施設の最寄りの停留所を繰り返し案内すべきと思う。</p>
<p>外国語が話せるボランティアの育成。</p>
<p>ごみのポイ捨て、歩きタバコ規制など、マナーを徹底する看板等の周知活動が不足しているように感じます。</p>
<p>案内板をもっとわかりやすく表示するとよいと思います。</p>
<p>県外出身の私からしますと、歴史文化伝統や和の文化は結局、京都や関西に負けていると思います。歴史が浅いので博物館などもあまり魅力を感じません。それよりも、京都にはない「美味しい食」、特に海の幸が大変魅力的です。それなのに、金沢港の施設が正直魅力的ではありません。近江町市場は高すぎるし、海の幸の壮大さが感じられない。海の近くに体験型の魅力的な施設があればよいと思います。氷見や射水の施設のように遊覧船に乗れたらなおよいですね。</p>
<p>金沢観光は金沢市内の観光案内は当然のことですが、特に周辺市町村との観光での関連性を並行して観光PRすべきだと思います。金沢観光の中心は歴史、文化、伝統及び食が中心であり、能登、加賀地区の周辺市町村との連携があつてこそ繁栄しているものであるという考え方が重要だと思います。</p>
<p>観光スポットへのアクセスをもっとわかりやすく、便利にしたら良いと思う。</p>
<p>市内に現存する町家を出来る限り残し活用すること。市民交流(高齢者ら)のシェアハウスもいい(団らん・読書・レクリエーション・軽運動など)。新規建造物の景観に配慮を。市庁舎新館の外壁は本庁舎と同系色にする。ゆめゆめ、白色やガラスは避ける。芦原義信著「街並みの美学」(岩波書店刊 1979年)が参考になる。食べ歩き、ポイ捨ての禁止を条例制定。特に一部の外国人観光客のマナーが悪い。旅行案内業者の事前レクチャーを厳しくすることなどの対策。旅館業法の簡易宿泊所認可の徹底。</p>
<p>能登から金沢中心地をはさみ加賀まで、観光地や魅力的な立ち寄りスポットがあり、食に関しても地域によって自慢の食材、御当地料理があるので、いくつかプランやコースを作って発信・案内していくのも良いのではないのでしょうか？</p>
<p>バスを利用する時、必ずとっていいほど他社のバス周遊券で乗ってしまい、降り際にトラブルになっている方を見るので、もっと分かりやすく表示したらいいと思う。</p>
<p>町やバスで見かける観光客の方は、パンフレット片手に上手に回っているように見受けられ、宣伝が周知徹底しているのかなと思いました。とても良いことだと思います。</p>

市民の方も無料のガイドさんを利用しやすいと嬉しいです。制限はないのかもしれませんが、説明をお願いしやすいと、市民自身が県外の訪問者(私の場合は友人)へ説明してもてなすことができます。実家の両親も県外なので、自分が詳細を学んで案内人になりたいと思うことがよくあります。
観光客が見る金沢と市民が感じる金沢とは、かなりかけ離れたものがあるかと思います。住んでいる立場からすれば、「大して見るとこない」と感じがちですが、そうでもないことを観光客の行動が教えてくれることもあります。自分自身、観光客をもてなすには、もっと勉強が必要だと思っています。
観光地が市内中心部に多いので、観光しやすいと思います。その反面、休日に混雑しているのが分かるので、買い物に出かけなくなりました。新幹線が開通してからオープンした店もあるので、金沢在住でも知らないことがいっぱい。おもてなしをするには事前の下調べが必要ですね。宿泊料金が急に高くなったという声も聞きます。良心的な値段とサービスであれば、知人にも勧めやすいです。観光用の周遊バスの本数は多いのに、生活圏のバス本数は増えません。観光と生活の両面で豊かな市になることを期待します。
金沢市の観光も大切ですが、住民が心地良いまちづくりが1番と考えます。そのことがひいては金沢が魅力ある良い町として観光客にも好まれる町になるように考えます。観光客のみに目が行き、住民サービスが低下することは、町として機能していないと思います。たとえば、タクシーなどでも地元の人間が近距離の乗車だと、運転手が不愉快になる場合が見られます。何かサービスをはき違えているようです。
ホテルの誘導看板をホームページ化してほしい。
行政は宿泊施設の確保にもっと 策を打たないといけないと思います。民間に頼っている感が強いですね たとえば、市の施設に安価で宿泊できることを考えるべきです。民泊をもっと援助するのも一つかと思っています。
海外の方が観光するにも、言葉や表示の面でもまだまだ不十分な点が多いので、受け皿づくりを金沢市として指導力をもって積極的にアピール、フォローしてほしい。
金沢という北陸を代弁するビックネーム。北陸の観光の玄関口として世界遺産の五箇山合掌造り集落や、近隣の観光エリアを合わせて、旅行者が周遊できる観光コースを提案してほしい。公共交通機関の充実を継続してほしい。
駐車場が少ない。
地元の運転マナーが悪いので、やさしい運転を皆で心がけてほしい。
観光地から観光地への移動は歩いている人が多いので、雨に濡れなければなおよいと思う。
金沢良いとこ一度は訪ねてほしいですね。そのために、金沢市のことはよく学ぶ必要があると思います。
まちのりの自転車が、屋根のないところでは濡れそぼっているのを見ると悲しくなります(寺町、玉川図書館)。
バス停で、どのバスに乗れば良いか迷っている観光客を見かける。バス停の方面別番号案内板をもっと分かり易く掲示したり、市民への広報活動を充実させるとよい。そうすれば、多くの市民がバス停での声掛け(利用可能なバスを案内)が可能となる。この「多くの市民がバス停での声掛け可能」の評判が更なる観光客誘致につながると思う。
数度の観光訪問(含む体験)を終えた後のことを考えると、近隣市町を含めた観光開発を準備する必要があるのではないだろうか。
混雑時期のバス停の案内ボランティアを配置してはどうでしょうか。京都市のように。
観光は良いと思うが、食に関して食事費用が高騰している様に感じる。質の高いものは当然としても、そうでない様なもの(所)まで高価になったと感じる。観光で来る人達の期待には、田舎(金沢)としてのリーズナブル感覚を大切に出来るトリートや定着が図られるのではと思う。
この際、ひと儲けしようという根性が嫌い。よい印象を持ってもらい、リピーターになってもらおうという気持ちで観光客に接したいと思う。
交通の便が悪く、観光客にはあまり優しくない状態だと思います。駅などに行くに必ずどのバスに乗ればいいのか、どうやっていけばいいか聞かれます。東茶屋街付近で、近江町市場にはどのバスを使えばいいか聞かれたりしますが、主計町を歩いていけば街並みも良いし案内近いですよ、と言うと驚かれます。観光案内が足りていないのかなと感じました。
観光面については今まで以上に良くなっていると思うが、市民にとっては週末は街中に近寄りになくなって残念。市民と観光客が共存できると良いと思う。
金沢への観光客が、中国、韓国、台湾の人が多いにも関わらず、観光案内板やバス案内も英語がほとんど。もっと多言語の表示をして欲しい。
道路が狭いので、解消する施策を考えてほしい。レンタサイクルの充実とか、電気コミュニティーの導入など。
金沢はコンパクトな観光地なので名所、施設巡りだけで1回りで終わってしまう。リピーターを増やす為には体験型やイベントを増やす必要がある。観光地を路線バスで回る観光客も多いと思うが、運転手の質にもかなりのバラつきがあるので、悪印象を与えないような質の向上も必要だと思う。
外国人が街にいたことが当たり前の環境で、子ども達が国際的な意識をもって生活していけたらと思います。
問8で、記念館や資料館の多さに驚きました。自分自身がまだ観光地の多さを知らなかったです。
観光関係者には、市民の存在も忘れないでほしい。
県外の車が増え、休日はなるべく外出を控えています。
金沢駅から中心街の観光に自転車をすると効率よく観光できるようです。中心街の観光に自転車の利用をアピールしてはどうでしょうか？
子供連れでの観光地としては、少し魅力が足りない気がします。幼児くらいの子供にも楽しめる体験型のイベントなどが定期的にあると楽しめるのではないのでしょうか。

ホテル価格高騰抑制、サービス向上についてもっと対策を練る必要がある。都会の人たちが求めるサービスを提供しない限り、レポートにはつながらない。ホテル、飲食店の値上げ抑制を強く希望する。
ホテルに和室(お風呂とトイレが別)があるといいと思います。湯涌温泉まで遠いので、金沢市内の便利な所に数人で泊まれる宿泊施設(金沢市内にある昔ながらの旅館ではなく)があるといいですね。
駐車場問題を解決してほしい。
新幹線での観光客に対し、駅弁の金沢ならではのものがないように思います。富山はマス寿司、福井はカニや焼きそばがあります。金沢はこれ、と言う駅弁が出来るといいと思います。
武蔵～香林坊～片町でのタクシーや県外ナンバー車両の駐車、一時停車が多くなった。特にコンビニやホテルの前で。渋滞の原因になっていることも踏まえると対策が必要。
ホテルや飲食店などで便乗値上げが横行しているようです。また、交通マナーの悪さに県外客が驚いています。信号無視、方向指示なしの進路変更、横断歩道中に侵入などです。気持ちの良い観光のためには最低限のマナーの順守は必要だと思います。
交通の便の悪さが問題。早急にミニ地下鉄、中心部のみ地下方式LRT、もしくはLRTを整備すべきである。
交通の便が悪い。バスのアクセスが悪い。東山の橋付近がいつも混雑していて、観光客が歩道から溢れて危険。
観光地は現状維持だと飽きられると思います。ピーク時に値を上げて稼ぐ、俗に言うポツクリなんてのは問題外ですが、観光地も生き物、賞味期限はあるはず。いつまでもイキイキ新鮮でないにだめだと思えます。業者も一般市民も心していきましょう。
交通機関の人材を良くした方がよいと思います。また、一部の店などの価格が高騰している点も危惧しています。リピーターを増やす努力をするべきです。
毎週金曜日に金沢駅方面へ出かけていると、新幹線開通当初は地図を片手にしている人がいましたが、最近ではスマホを片手に観光している人が増えました。Wi-Fiの整備が整っている様子です。
歩道が狭くて歩きにくい所や、自転車で観光するにはちょっと危ないと思う。
金沢市民ですが能登出身なので、金沢を観光地として意識していません。今の子供(小・中学生)にしっかり金沢の歴史・史跡などを理解させ、全世界に出て行くであろう未来に金沢を発信して欲しいです。そのような施策をお願いします。
金沢に前田家来訪以前のもものが少ないように感じ、歴史が区切られ浅くなっている。もう少し一向一揆以前の史跡も発掘してはいかかが。
北陸新幹線が開業して一年半が経ちましたが、未だに増え続ける観光客の多さに正直びっくりしております。私生活で一番困ったことは、今までよく行っていた飲食店、美術館などが混んでいてなかなか行けなくなったことです。今後は観光客にとっても、地域住民にとっても、過ごしやすい街となることを願っています。
金沢にある多くの文化施設をもっと市民に周知させるよう、高齢者向け、中高年向け、子供幼児向けへとアイデアを詰めた情報発信をしてほしい。
外国語表記の不足、案内センターの拡充等が早急に求められる。
案内板も多くなってきたが、まだまだ京都などに比べてわかりにくく、足りない。駐車場不足。富山から来た方が、素泊まりで7000円取られました。問い合わせた時には、5000円と言われたそうです。高いのでは。
観光地を車で運転しながら眺めていて、時々雑草やゴミ(鳥の糞なども)が目につきます。折角の観光地なのだから、きれいな方が観光客も嬉しいだろうに…、と思う事があります。定期的な清掃ボランティア(兼六園の無料入園券付とか)を募ってみるのはどうでしょうか？兼六園へ無料で入れるのなら、ちょっとやってみようとか、お友達を誘うかもしれないし、度々行けば愛着も出てきて、きれいにしようという気持ちも湧いてくるのではないかと思うのですが。
百万石金沢！、百万石！百万石！はもういいのではないか。“武家と寺社”、“十村と町家”、それに“浅野川と犀川と茶屋街”等の金沢らしいキャッチコピーがあると思う。
外国人向けの外国語表記の案内を増やすべき。マナーの啓発も必要。
行ったことのない所があったり、たとえば上記(問8)の観光地のまとまった詳細案内がないので 説明や案内が出来ない。
案内板の英語表記。簡単な案内例を。英語表記した冊子の作成。
駅はいつも賑わって人の多さにびっくりです。観光なのか住んでる人なのかかわからないけど、トイレの使い方が汚いのが気になります。外国の方のトイレ事情は日本と違うかもしれないので、トイレの中に使い方説明を書いてあげるといいかも？と思いました。
歩行者、自転車に優しい道路環境の整備が必要だ。行き先案内表示も増やしすぎてもみつもみつもない。今は皆さんが携帯端末をお持ちだし、分からない道は市民に聞いてもらうという発想も必要ではないのか。
冬場の観光地の積雪による、観光の妨げの防止。
冬季の観光を快適なものにできればと思います(積雪時の歩道の除雪・温融雪等)。
全体的に食事の価格が上昇していると感じる。特に魚貝類の海鮮丼物などは、高くても客が来るという感じで、いずれは観光客が離れるのではと懸念される。(注)問5は選択する必要がないが消えない。
外国観光客の増加により、言葉の壁を早急にバリアフリー化することが必要です。地方局とタイアップしてテレビ、ラジオ等で簡単おもてなし外国語会話番組を毎日10分でもした方がいいと思います。たとえば、「このバスは東山へ行きますか？」「このバスでは行きません。向こうのバス停から乗ります。」は英語で～、韓国語で～、台湾語で～、中国語で～、など、多分市民の方も外国の方に尋ねられているはず。教えてあげたいのに歯がゆい思いがします。おもてなし世界一KANAZAWAを市民が一丸となって目指す為にも、金沢市が先頭となって「おもてなし外国語講座」を早急に開くことが必要だと思います。

多彩な要素が折り重なっての金沢独自の「観光」であるということ深く知っていただくことで金沢の魅力がさらに増すと思います。
今は沸いているような状態で混み合い過ぎ。県外の親戚には、落ち着いて観光に来るように勧めている状態です。観光の方がたくさん来て頂くのは嬉しいのですが、キャパ内に落ち着くのが少し待ち遠しいです。
中心部の交通混雑の緩和策。先だって韓国の方だと思いますが、金沢駅への道を尋ねられ途中まで一緒に行き、そのあと手振り身振りで教えました。何かもどかしさを感じました。主要場所への案内標識が武蔵・香林坊・橋場・公園下などにあればと思いました。
観光客が増えることはいいことだと思っていますが、車に乗っていると、道に迷っている車が不審な動きをして怖かったり、狭い歩道をいっぱいになって歩いていたたり、道路を横断する観光客などがいて、時々怖い思いをしています。観光客の方も安全意識を持ってほしいです。
街中が観光客で一杯で、仕事で運転していると嫌きそうになります。観光客のマナーの悪さを感じます。
バス乗り場を分かりやすくしてほしい。地元人でも分かりづらい！
観光地化されていないからこそその魅力というのがあると思う。観光を全面に押し出すのではなく、さりげなく利便性を高めるなどした方がよいのではないか。
これからも金沢ならではのまちづくりができれば良いです。
新幹線開業以降、便乗値上げが目に見える。特に飲食関係は内容に比べて決して安くはないことはすぐばれるので、観光客一巡後のリピーター獲得には明らかにマイナス。
北陸新幹線の金沢開業により、確かに金沢を訪れる人々は増え、各地に賑わいは増えたが、急激な観光客の増加に対応仕切れていない部分を感じられる。宿泊施設の不足や料金問題もそうだし、飲食店の質の悪化や外国人への対応など。完全な解決には時間が必要だとは思いますが、早急に対応しないとリピーター率の低下は確実だと思う。一見さんだけではないで済ませたい。観光スポットの検索について、たとえば『金沢旅物語』のサイトだが、ジャンルやエリアで検索できるのは良いが、結果が五十音順の一覧で一杯出てきて、それ以上の絞り込みが難しい。検索した結果が地図上でポイント表示される方が、場所もよく分かるしルートを決めるのにも役立つと思う。自分がこういうサイトを使おうと思ったら、面白そうなスポットを見逃したくないからアバウトな検索や絞り込みをするし、その結果どうしても候補が多くなってしまふ。その次は場所を見て行けそうかどうか調べたいので、地図とのリンクは絶対に欲しい。あんな一覧しか出てこない、それ以上探す気がなくなってしまい、結局定番のスポットばかりになってしまうと思う。金沢だけでなく能登や加賀、富山や福井などとも連携して、北陸全体で魅力のある場所を増やすこともリピーターの増加に繋がるのではないか。若しくは増やさなくても、実際行ってみたら魅力的な場所で、アピールが不足知られていない場所も数多くあると思う。そういった場所についてももっと詳しく知らせていくことが重要ではないか。以前のアンケートにもあった、NPOの活用についても同様で、情報が知りたい人にうまく伝わっていない。こういった情報サイトを作っている人は、実際自分が使うことを考えて作っているのか。それで本当に自分が必要な情報が得られるのか、もっと考えて欲しい。行政でそういったサイトが作れず、民間を活用するなら、形だけでない役に立つ本当に使いやすいサイトになるよう助言や指導を行って欲しい。また、新幹線のメリットばかり強調すると、小松空港の便数の減少にも繋がりがねないので、格安料金プランだけでなく飛行機のメリットをもっと伝えていくことも重要ではないかと思う。
ホテル料金、食事料金が高いと思います。
交通渋滞や英語をしゃべれる人を増やせるといいと思います。
観光客相手なのか、最近特に市街地での外食費がとてつもなく高いように感じる。価格に見合った満足度があるにせよ、もう少し安くても良いのではないか。市民である自分は、あの値段の海鮮丼は絶対に注文しない。
賑わいは一部エリアに限定されているように思う。広範囲をゆっくり見て欲しい。近江町鮮魚(かに)が人気の結果、県内が品薄で、季節感を味わえなくなっているという実態。金沢市の観光だけでよいのでしょうか。石川県の中の金沢ではいけないのでしょうか。
英語表記が足りない。市民にももう少し英会話ができる人が増えると良い。低価格の英会話教室を開催しては？逆に、海外の観光客に日本語や金沢弁に触れてもらえるよう、指差しガイドパンフを駅や観光施設に設置してみるとか。
新幹線開業後、市内に国内外からの観光客が多くなったと実感している。もともと金沢には観光資源がたくさんあるが、今後も引き続き多くの観光客に来てもらうために、金沢単体でなく、北陸(加賀、能登、富山、福井)との連携を意識した観光戦略を推進すればよいのではないか。
ホテル、食堂のメニューが高くなり、地元民の生活がやりにくくなった。
リピーター客が増えることが大切。安っぽさを避けた趣のあるPRが重要であろう。食については、安くて旨いをキーワードに、食事処の更なる奮起を期待したい。
街中の飲食店で客の対応が悪いところがある。そうした一部の業者の意識を変えるために行政ができることは何か？
先日、暗くなってから金沢駅の鼓門前を車で通りましたが、かなり暗く感じました。もう少しライトアップした方が素敵に見えると思いました。雪が降り出すともっと華やかに見えるのではないのでしょうか。
金沢の魅力がわからない。